

社会貢献、SDGs にご関心のある企業の皆様、農業・農村での協働活動を通じて地域への貢献を考えてみませんか



■農業・農村の多面的機能を知っていますか

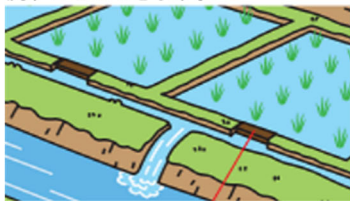
農業・農村は、私たちが生きていくのに必要な米や野菜などを生産する役割を果たしています。しかし、それだけではありません。農村で農業が継続して行われることにより、私たちの生活に色々な『めぐみ』をもたらしています。この『めぐみ』を「農業・農村の有する多面的機能」と呼んでいます。

■農業・農村の多面的機能ってどんな機能ですか

例えば、水田は雨水を一時的に貯留し、洪水や土砂崩れを防いだり、多様な生きものを育んだり、また、美しい農村の風景は、私たちの心を和ませてくれるなどの役割を果たしており、そのめぐみは、地域住民はもちろん都市住民を含めて国民全体に及んでいます。

田の水を貯める機能

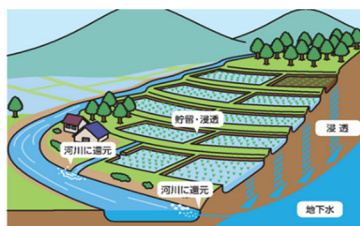
田は、大雨の際、雨水を一時的に貯め、時間をかけてゆっくりと下流に流すことができます。



排水口に堰板を使って水の深さの調節ができます。

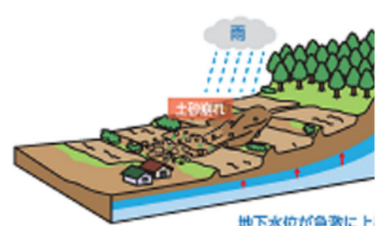
川の流れの安定、地下水かん養

田畑に降った雨水は、水路を通じて、また地下水としてゆっくりと河川に還元されます。



土砂崩れや水害の防止

長い間耕作が行われないと、雨水の貯留機能が弱まり、土砂くずれや水害が起きやすくなります。



教育、体験、福祉、交流の場

田畑を活用した情操教育、農業体験、福祉との連携、都市と農村との交流を行うことができます。



生物多様性の維持

田のなかにはプランクトンやそれを捕食する様々な生き物が息しています。毎年、春の田植えの頃にはカエル、夏にはホタル、秋の稲刈り頃にはトンボが現れます。



美しい景観、文化の伝承

農村の美しい景観は農業の営みによって形成され、伝統行事や祭りの多くは、農業に由来し引き継がれています。



「はざかけ」の田んぼと茅葺きの民家（京都府美山町）

図1 農業・農村の有する多面的機能の例

■農業・農村の多面的機能はどのように守られているのでしょうか

- 多面的機能は、農村で農業が継続して行われることにより保全・発揮されています。具体的には、以下のような地域の共同活動によって支えられています。
- 農業には水が必要です。また、大雨の時には農地からの排水が必要です。こうした用水・排水は、農村に張り巡らされた水路を通じて取り込んだり吐き出したりしています。
- こうした水路は、雑草が生えたり土砂が溜まったりすると流れが悪くなり農業生産に支障がでるだけでなく、例えば、排水が悪くなると水があふれて周辺の住宅や施設にも悪影響が出かねないため、農業者をはじめ地域の人々の総出で草刈や土砂さらいをすることにより、守られています。



水路、農地周辺の草刈



水路の土砂さらい



農道の補修

■多面的機能の保全活動は、SDGs 目標達成にも貢献しています

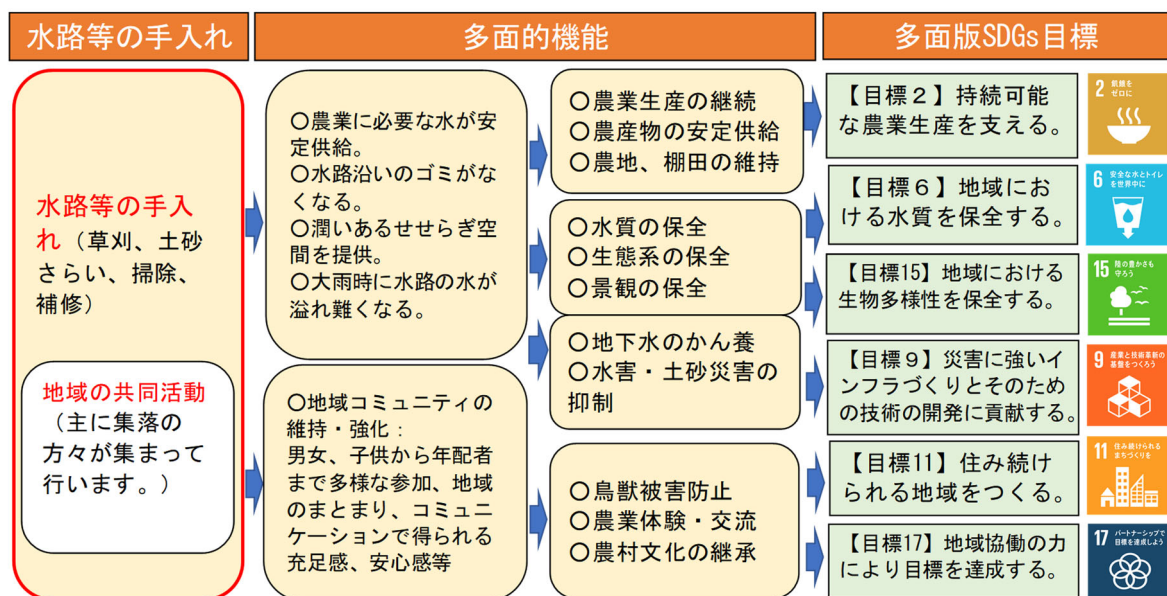


図2 多面的機能の保全活動とSDGs目標との関係(例)

■多面的機能を守っている農村で高齢化と人口減少が進んでいます

これまで、草刈や土砂さらい等は地域の方々のみで行ってきましたが、将来を考えた場合、地域外の人にも共同活動に参加してもらわないと、多面的機能を支える水路や農地の保全、地域のコミュニティ活動が十分にできなくなってしまう。

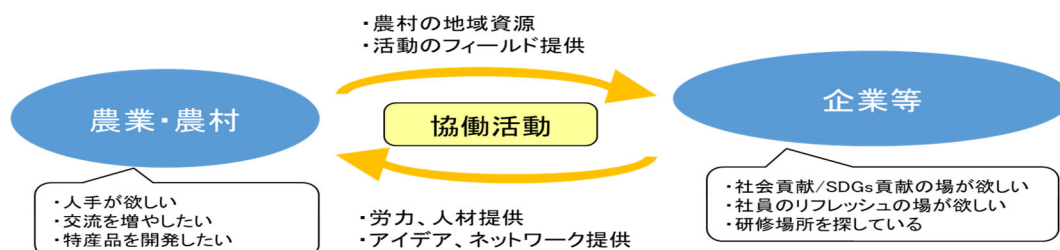


図3 外部の方々の参加によって期待される協働活動のイメージ

地域の方々との協働活動は、草刈や土砂さらいなどの農作業の手伝いから始まり、収穫の喜びを分かち合うことができ、地域コミュニティの活性化や、地域資源を活用したビジネスチャンスに結びつく可能性もあり、企業の皆さんにとって地域貢献、SDGs 貢献につながり、また、従業員の皆さんにとってリフレッシュの場になるなど多くのメリットがあります。

■農村との連携・地域への貢献にご関心をお持ちの皆様、是非一度、ご連絡、ご相談ください。連携・貢献に向けた地域とのつながりをサポートします。

問合せ先：〇〇(団体名) 〇〇(担当名) TEL: 〇〇

資料：農林水産省ホームページ等から編集(作成：一般財団法人 日本水土総合研究所)